



戸田地区小中一貫校 推進委員会たより No.5

平成30年11月 発行
沼津市教育委員会事務局 教育企画課
所在地：沼津市御幸町16-1
電話：055-934-4821
FAX：055-931-8977
E-mail:kyouiku-ki@city.numazu.lg.jp

日頃より本市の教育行政にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今号では、11月2日（金）に開催した第3回推進委員会の様子をお知らせします。



保護者説明会の報告をしました。

7月26日（木）に開催した、戸田地区の小中学生及び未就学児の保護者を対象とした説明会の様子について、以下のとおり報告しました。

保護者説明会では、沼津市全体の児童生徒数の推移や、戸田地区の小中一貫校化の現状と今後について説明をした後、質疑応答を行いました。

質問の多くが、改修工事中の給食や弁当に関する事と、複式学級に関する事でした。給食や弁当に関する質問に対しては、工事期間中は給食の提供が止まってしまうことについて説明しました。また、複式学級に関する質問については、複式学級の編制基準のほか、実際の授業の様子について実例を挙げながら説明しました。

他に、学校の行事についての質問や、ICT活用についてのご意見などをいただきました。



小中一貫校化工事に向けた準備が始まっています。

平成33年4月の小中一貫学校の開校に向けて、新しい学校の教室配置などが固まってきました。現在の戸田小学校は、改修工事により9学年の児童生徒が学ぶ、施設一体型の小中一貫学校として整備します。

校舎の施設整備の方針の主なものは、以下のとおりです。

- 機能別の図書館（読書センター・学習センター）により、読書活動の充実と日常的な交流を図ります。
- 様々な行事や活動で利用できる多目的ホールを新設し、異年齢交流の場を創出します。
- 屋外避難階段を設置し、津波などの災害に備えます。
- 校舎のトイレは、洋式化・ドライ化し、快適性を高めます。
- 給食調理場を改修し、老朽化対策や施設のドライ化を施し、設備の更新を行います。
- 児童生徒玄関を校舎東側に移動し、安全性を高めます。

校名・校歌・校章・制服はどうなるの？

一貫学校開校に向けて検討する必要があることについて、協議を始めました。話し合った内容は、「校名(通称)」「校歌(愛唱歌)」「校章(シンボルマーク)」「制服等」の4つです。委員からは次のような意見が出されました。(◇…学校 ○…他の委員 ■…事務局)

校名(通称)

- 「沼津市立戸田小中一貫学校」でよいのではないかな。
- 保護者アンケートを行った上で決定したい。

校歌(愛唱歌)

- ◇行事の組み立てや、校歌を歌う場面を考えたい。
- ◇小中合同行事で小中の校歌を歌い分けるのは困難。
- 現在の小中の校歌の歌詞からキーワードを選んで、新しい校歌を作るとよい。

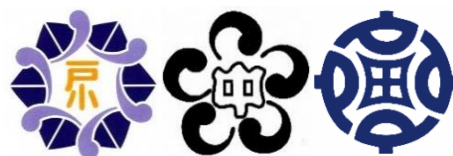
制服・ジャージ

- 数量が少ないと単価が高くなるのではないかな。
- 親としては制服の方が楽である。
- ◇戸田小は長袖体育着を着ているのでジャージはなくてもよい。
- 制服を変えるのか、何年生から着るのか等について、保護者アンケートを行った上で決定したい。

校章(シンボルマーク)

- 現在の小中の校章には共通部分があるので、それを元に作れないかな。
- 旧戸田村の村章は使えないかな。デザイン的にも羅針盤のようでイメージ的によい。
- 募集するのであれば、ある程度、今あるものをモチーフにアレンジするとよい。
- 他では、美術科の教員や大学生にお願いした例もある。
- 著作権や意匠登録等の問題にも注意が必要である。

(参考…左から、戸田小校章、戸田中校章、旧戸田村村章)



これらの検討事項については、今後、保護者アンケートや保護者説明会などにより、皆さんから広く意見を聞きながら検討していきます。ご意見等があれば、教育企画課までお知らせください。

小中一貫学校整備に向けた計画づくりを進めています。

戸田地区においては、一定の集団規模の確保及び教育の質の維持・向上を目指し、小中一貫校化を進めてきました。学校、家庭、地域が、目指す子どもの姿を共有するとともに、子どもたちの健やかな成長を目指すために、「学力の保証」「コミュニケーション能力の向上」「地域を愛する心の醸成」の3つを基本コンセプトに「戸田地区小中一貫学校基本計画」の策定を進めています。12月の完成・公表を予定しています。

今後の推進委員会の予定について

次回以降は、上記の検討事項に加え、学校行事やカリキュラムなどについても意見交換を行い、よりよい学校を目指して協議を進めていきます。校章や制服等については、今年度中に保護者アンケートを実施する予定です。